# 日本学術会議地球惑星科学委員会IUGG分科会IASPEI小委員会(第25期・第3回)

## 議事要旨

日時: 令和4年4月26日(火)12:30~13:10

会場: Zoomによるオンライン会議

【出席】 久家 慶子, 佐竹 健治, 山岡 耕春, 井出 哲, 川瀬 博, 長尾 年恭, 横井 俊明, 田中 聡, 吉岡 祥一, 吉澤 和範, 中原 恒(敬称略):計 11名

【オブザーバー出席】室谷 智子(敬称略):計 1名

【欠席】平田 直, モリ ジェイムス(敬称略):計 2名

配布資料: なし

#### 議題

1. IUGG Early Career Scientist Awardsの推薦について

授賞条件を満たす人材について検討し、当小委員会として候補者1名を選定した。まずその候補者と連絡をとり、推薦を受けてもらえる場合には、必要書類を準備し、IUGG分科会に提出することとした。

## 2. IASPEIおよび各種国際会議の活動報告と今後の予定について

川瀬委員から、昨年夏に IASPEI と IAEE と共催で国際シンポジウム ESG6 を完全オンラインで開催した旨報告があった. 現在 Earth, Planets and Space (EPS) 誌で特集号を準備中で、開催報告を IASPEI ニュースレターに投稿予定とのことであった.

佐竹委員から、2023 年 7 月にドイツ・ベルリンで開催される IUGG の第 28 回総会の Union Lecture ついて、IASPEI からも講師を推薦するとのことで、適任者がいれば 5 月上旬までに佐竹委員まで連絡するように依頼があった.

横井委員から、2022年10月にエジプト・ハルガダでAsian Seismological Commission (ASC) の第14回総会がハイブリッドで開催される旨報告があった。なおASCの運営については、参加者の経済的援助やAOGSとの競合などの点で、持続可能性に課題があることが指摘された。

### 3. その他.

IUGG Gold medal と Fellowship について、適任者がいれば久家委員長まで連絡するように依頼があった。

長尾委員から, IUGG からの予算の交付が昨年はコロナ禍のためか7月と遅く, 予算を使い

づらかったとの指摘があった.

今回オブザーバー参加の室谷智子氏から挨拶があった. 次回から委員として参加予定である.